

Futurize.

きみの意志が、未来。



講師 枝川義邦氏

(立命館大学 OIC 総合研究機構 教授)

脳の仕組みや働きの理解を通して人間の思考や行動を紐解き、実社会へ展開することを目指している。これまでに、経営活動を「人」を通して捉えて、脳神経科学分野でのネットワーク解析、脳活動計測、行動解析といった多層的なアプローチを、経営学分野でのマーケティングや人材育成、組織開発などへ活かす研究を進めてきている。一般向けの書籍には、『脳が若い人』と『脳が老ける人』の習慣(明日香出版社)、『記憶のスイッチ、はいつまでたってもか』(技術評論社)、『最新の脳科学と心理学で高まる集中力の科学』(監訳; ニュートンプレス)などがある。1998年東京大学大学院薬学系研究科博士課程修了(博士(薬学))。2007年早稲田大学ビジネススクール修了(MBA)。同年、早稲田大学スーパーテクノロジーオフィサー(STO)認定。2015年早稲田大学ティーチングアワード総長賞、2017年ユーキャン新語・流行語大賞を「睡眠負債」にて受賞。



お申し込みはHPから
<https://regist02.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=tel-nhmfk-6b7740d8ad2c5c0bfb798b2030659b53>

就業中のパフォーマンスを左右する要因とは ～プレゼンティーズムと脳神経科学の視点から～

MOT セミナー

定員
100 名
事前申込制
先着順

参加費
無料

2023
10 / 13 金
18:00～19:30

会場：OIC キャンパス 教室 C472
(ZOOM でも受講可能です)



コメンテーター：湊 宣明
立命館大学大学院
テクノロジー・マネジメント研究科
研究科長・教授

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科は、「2023年度 MOT セミナー」を開催します。

MOT セミナーは、現代社会における科学技術への取り組みを幅広く理解し、科学技術をビジネスにつなげる要件を MOT (management of technology: 技術経営) の視点から学ぶ、無料の公開セミナーです。

今回は、企業の労働生産性に影響を与え、大きな経済的損失をもたらすといわれているプレゼンティーズムを取り上げ『就業中のパフォーマンスを左右する要因とは～プレゼンティーズムと脳神経科学の視点から～』と題し、枝川義邦氏(立命館大学 OIC 総合研究機構教授)からご講演をいただきます。

主催 立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科(MOT 大学院)
共催 RIMOT(立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科校友会)